

(証券コード 9385) ショーエイコーポレーション

2020年3月期 第2四半期

# 決算発表補足資料

2019年11月5日

# 目次

---

2020年3月期第2四半期の業績 P. 3

中期展望と今期の見通し P.16

# 2020年3月期 第2四半期の業績



## 2020年3月期第2四半期の業績(連結)

	2020年3月期 第2四半期実績				2020年3月期 第2四半期予算		2019年3月期 第2四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,456	100.0	103.3	109.3	9,158	100.0	8,651	100.0
売上原価	7,675	81.2	103.6	109.5	7,410	80.9	7,007	81.0
売上総利益	1,780	18.8	101.8	108.3	1,748	19.1	1,644	19.0
販売管理費	1,500	15.9	101.0	110.0	1,485	16.2	1,364	15.8
営業利益	280	3.0	106.6	100.3	262	2.9	279	3.2
経常利益	253	2.7	100.0	96.0	253	2.8	264	3.1
四半期純利益	166	1.8	101.2	97.1	164	1.8	171	2.0
1株当たり 四半期純利益(円)	25.9	-	-	-	25.2	-	26.4	-

販促営業とリテール営業の推進により売上高は前年同期比9.3%増の94億56百万円となった。運賃や人件費等販管費改善の取り組みに努めたが、ドル安パーツ高による利益の圧迫や仕入原価の増加により、営業利益は前年同期比0.3%の微増 2億80百万円となった。

# 2020年3月期第2四半期の進捗状況(連結)

売上高

通期予想  
19,000百万円

2Q実績  
9,456百万円



2Q  
進捗率

49.8%  
(前期48.6%)

営業利益

通期予想  
700百万円

2Q実績  
280百万円



2Q  
進捗率

40.0%  
(前期52.8%)

経常利益

通期予想  
682百万円

2Q実績  
253百万円



2Q  
進捗率

37.2%  
(前期50.6%)

親会社株主に帰属する  
2Q純利益

通期予想  
443百万円

2Q実績  
166百万円



2Q  
進捗率

37.6%  
(前期51.1%)

売上高は49.8%の進捗状況で推移している。利益は営業利益40.0%、経常利益37.2%、親会社に帰属する四半期純利益37.6%の進捗状況。1Qのタイ子会社の為替及び原料高騰等の影響が大きく影響。売上高、利益とも予算は達成している。

# セグメント別 2020年3月期 第2四半期の業績

報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

	2020年3月期 第2四半期実績				2020年3月期 第2四半期予算		2019年3月期 第2四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,456	100.0	103.3	109.3	9,158	100.0	8,651	100.0
パッケージ事業	4,126	43.6	114.5	102.7	3,603	39.3	4,017	46.6
メディアネットワーク事業	2,077	22.0	99.2	103.3	2,093	22.9	2,011	23.3
日用雑貨品事業	3,836	40.6	108.6	117.6	3,534	38.6	3,261	37.7
セグメント間の内部売上高	△583	△6.2	-	-	△72	△0.8	△639	△7.4

セグメント別の売上高は、米中貿易摩擦の懸念や為替の変動や原油価格の高騰といった景気を下振れさせる懸念材料がある中で、3事業とも前年同期比は増収となっている。

# セグメント別 2020年3月期第2四半期の 売上高進捗状況

報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

## パッケージ事業

通期予想  
7,480百万円

2Q実績  
4,126百万円



2Q  
進捗率

55.2%  
(前期54.4%)

## メディアネットワーク事業

通期予想  
4,430百万円

2Q実績  
2,077百万円



2Q  
進捗率

46.9%  
(前期47.8%)

## 日用雑貨品事業

通期予想  
7,236百万円

2Q実績  
3,836百万円



2Q  
進捗率

53.0%  
(前期48.8%)

パッケージ事業は従来品の包装資材は厳しいものの、販促営業の推進によって進捗率50%を超えた。日用雑貨品事業も雑貨品による100円ショップの拡販、ドラッグストア等の量販店向けの拡大。メディアネットワーク事業も利益では進捗状況は良好。

# パッケージ事業 2020年3月期

## 第2四半期の業績

報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

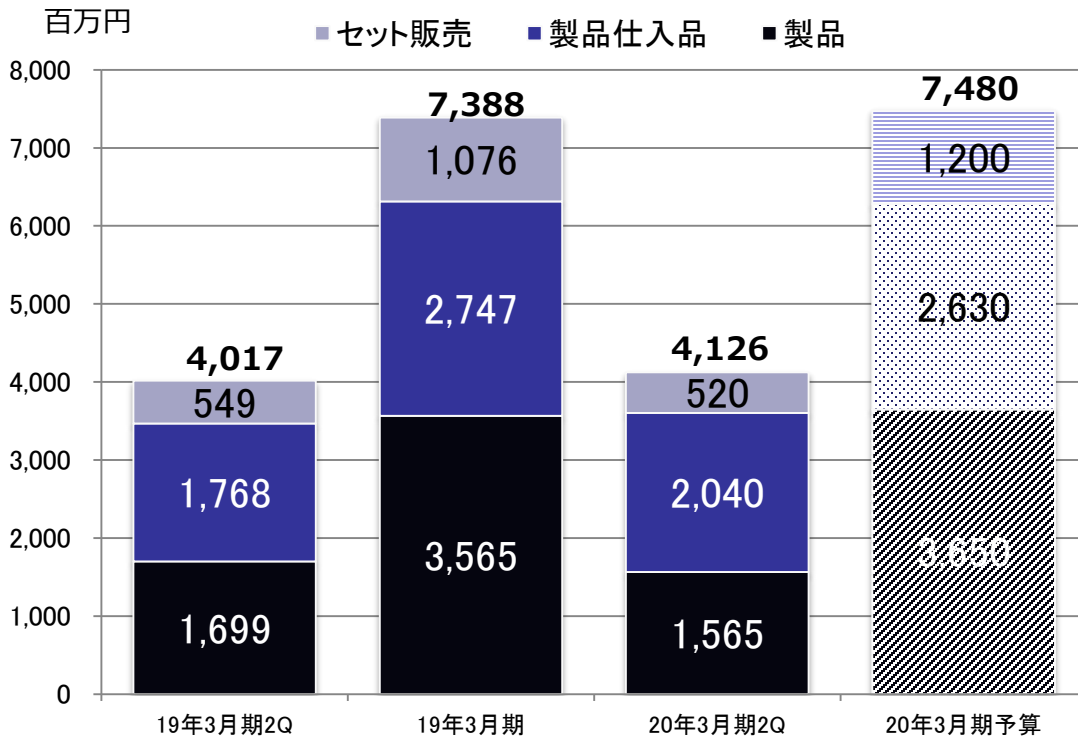
	2020年3月期 第2四半期実績				2020年3月期 第2四半期予算		2019年3月期 第2四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	4,126	100.0	114.5	102.7	3,603	100.0	4,017	100.0
製品	1,565	37.9	88.7	92.1	1,765	49.0	1,699	42.3
製品仕入品	2,040	49.5	159.7	115.4	1,278	35.5	1,768	44.0
セット販売	520	12.6	92.9	94.6	560	15.5	549	13.7
売上総利益	777	18.8	99.4	95.3	782	21.7	815	20.3
セグメント利益	231	5.6	75.0	70.9	309	8.6	327	8.1

※百万円未満切り捨て



# パッケージ事業：

製品売上・製品仕入品：パッケージ（袋）等の包装資材の企画、製造、販売  
 ※自社製品は「製品」、他社製品は「製品仕入品」に区分  
 セット販売：お客様の製商品をパッケージ（袋）等に包装加工



**2Q進捗率**

**55.2%(前期54.4%)**

◎従来のフィルムパッケージなどの包装資材は環境問題等により軽薄短小化が進み数量とも減少傾向

◎販促営業が成果を上げてきたことで取引量が拡大

◎充填セット作業も取扱い件数が増加

◎タイ子会社においてはドル安バーツ高が続いていることによる利益の減少

◎人件費等の販管費の上昇

◎売上高 41億26百万円（前年同期比2.7%増）、セグメント利益 2億31百万円（前年同期比29.1%減）

# メディアネットワーク事業 2020年3月期 第2四半期の業績

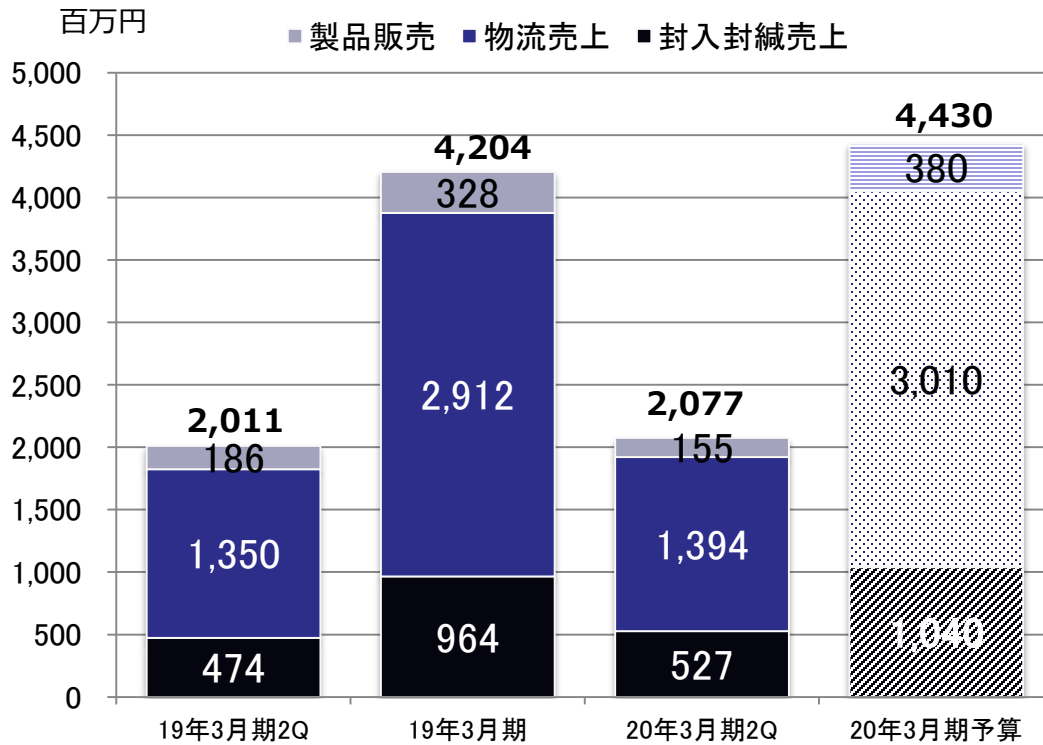
報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

	2020年3月期 第2四半期実績				2020年3月期 第2四半期予算		2019年3月期 第2四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	2,077	100.0	99.3	103.3	2,093	100.0	2,011	100.0
封入封緘	527	25.4	112.6	111.1	468	22.4	474	23.6
物流	1,394	67.1	97.9	103.3	1,424	68.0	1,350	67.2
製品販売	155	7.5	77.4	83.5	201	9.6	186	9.3
売上総利益	198	9.6	119.0	125.8	167	8.0	158	7.9
セグメント利益	103	5.0	125.9	133.6	82	3.9	77	3.8

※百万円未満切り捨て

# メディアネットワーク事業：

封入封緘売上： お客様のカタログや冊子を封入封緘  
 物流売上： 封入封緘したものを民間メール便、日本郵政に委託して送付  
 製品販売： 封筒や封入物の企画・制作



**2Q進捗率 46.9%(前期47.8%)**

- ◎ 企画から充填セット、物流、プロモーションまでの販促営業が奏功
- ◎ 従来からの封入封緘案件や物流等の一気通貫案件も順調に推移
- ◎ 販促営業の増加により利益率が改善
- ◎ 従来のお客様に対して販促営業の展開
- ◎ 顧客層の拡大
- ◎ 売上高 20億77百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益 1億3百万円（前年同期比33.6%増）

# 日用雑貨品事業 2020年3月期 第2四半期の業績

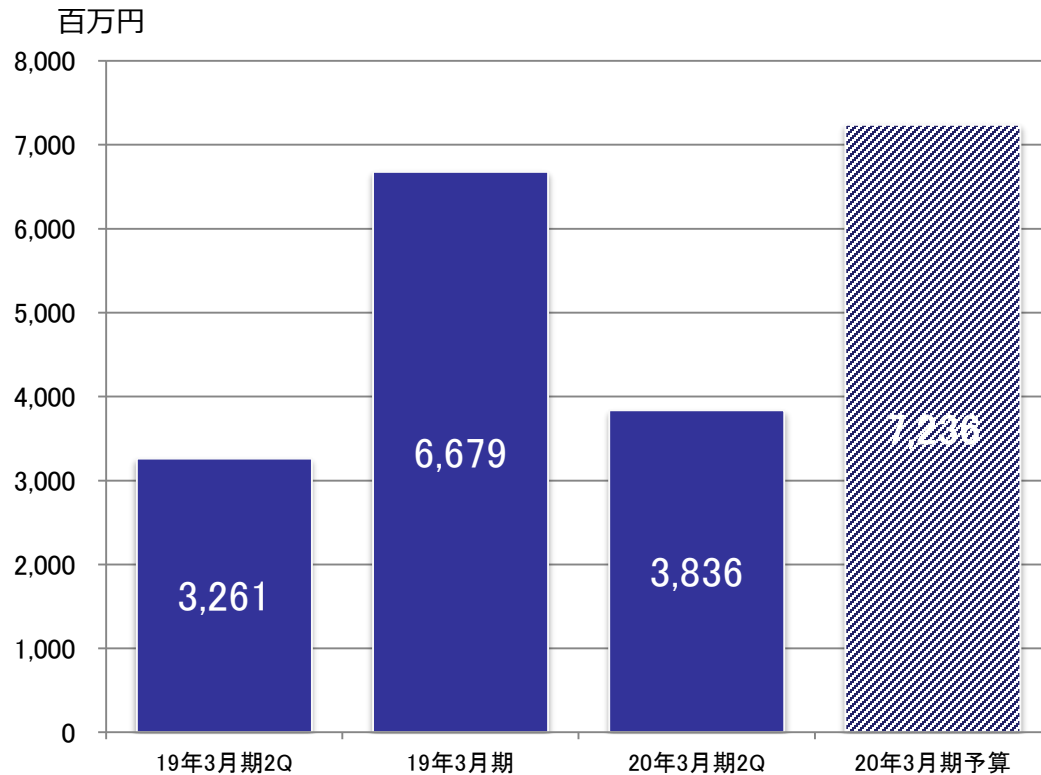
報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

	2020年3月期 第2四半期実績				2020年3月期 第2四半期予算		2019年3月期 第2四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	3,836	100.0	108.6	117.6	3,534	100.0	3,261	100.0
売上総利益	772	20.1	112.6	116.9	686	19.4	660	20.3
セグメント利益	170	4.5	122.7	101.8	139	3.9	167	5.1

※百万円未満切り捨て

## 日用雑貨品事業：

- ・ 日用雑貨品の企画販売が主力。
- ・ 商品仕入れにおいて海外協力メーカーとの強いパイプによる高い原価逡減力と仕入ノウハウを完備。
- ・ 100円ショップ、量販店等の専門店がお客様



**2Q進捗率**

**53.0%(前期48.8%)**

※百万円未満切り捨て

- ◎ 100円ショップ向けの新商品の投入アイテム数増加に注力
- ◎ ヘアオイルなどの雑貨品を積極的に投入し販路拡大を進め、取引量を拡大
- ◎ ドラッグストア等の量販店においてはポリ製品以外の商品の投入により取引量が増加
- ◎ 運賃及び人件費等の効率化に努めたものの、仕入原価の増加の影響により売上高に対して利益は微増
- ◎ 売上高 38億36百万円（前年同期比17.6%増）、セグメント利益 1億70百万円（前年同期比1.8%増）

## 財政状態(貸借対照表主要科目) (連結)

	2019年3月期末		2020年3月期 第2四半期末			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
(流動資産)	6,032	67.3	6,119	68.6	87	101.4
現金及び預金	558	6.2	692	7.8	133	123.9
受取手形及び売掛金	2,709	30.2	3,176	35.6	466	117.2
たな卸資産	1,913	21.4	1,879	21.1	△33	98.3
その他流動資産	850	9.5	371	4.2	△479	43.6
(固定資産)	2,926	32.7	2,806	31.4	△120	95.9
(繰延資産)	-	-	-	-	-	-
資産合計	8,959	100.0	8,925	100.0	△33	99.6
(流動負債)	5,524	61.7	5,838	65.4	313	105.7
(固定負債)	826	9.2	702	7.9	△124	85.0
負債合計	6,351	70.9	6,540	73.3	189	103.0
純資産合計	2,607	29.1	2,384	26.7	△222	91.5
負債純資産合計	8,959	100.0	8,925	100.0	△33	99.6

※百万円未満切り捨て

## キャッシュ・フローの概要 (連結)

	2019年3月期 2 Q (百万円)	2020年3月期 2 Q (百万円)	主な要因
営業キャッシュ・フロー	318	192	税金等調整前四半期純利益254百万円、減価償却費92百万円
投資キャッシュ・フロー	△ 44	△ 32	固定資産の取得による支出21百万円、投資有価証券の取得による支出5百万円
フリーキャッシュ・フロー	274	160	-
財務キャッシュ・フロー	△ 276	△ 27	自己株式の取得による支出234百万円、配当金の支払額130百万円
現金及び現金同等物の増減額	△ 6	133	-
現金及び現金同等物の期首残高	646	558	-
現金及び現金同等物の期末残高	639	692	-

※百万円未満切り捨て

# 中期展望と 今期の見通し





# 中期経営計画 – 業績見通 –

	2019年3月期(実)		2020年3月期(予)		2021年3月期(目標)		2022年3月期(目標)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	17,807	100.0	19,000	100.0	22,000	100.0	30,000	100.0
売上原価	14,490	81.4	15,327	80.7	17,380	79.0	23,700	79.0
売上総利益	3,317	18.6	3,673	19.3	4,620	21.0	6,300	21.0
販売管理費	2,785	15.6	2,972	15.6	3,400	15.5	4,300	14.3
営業利益	532	3.0	700	3.7	1,220	5.5	2,000	6.7
経常利益	501	2.8	682	3.6	1,180	5.4	1,960	6.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	317	1.8	443	2.3	767	3.5	1,274	4.2

売上高は6.7%の成長を見込んでいる。高収益事業へのシフトを進めるものの為替及び原油価格の変動を考慮し売上総利益率は前期水準とした。販管費の抑制によって営業利益率等の改善を進める。

# 中期経営計画 – セグメント別 –

報告セグメントの区分を再編しており、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております

	2019年3月期(実)		2020年3月期(予)		2021年3月期(目標)		2022年3月期(目標)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	17,807	100.0	19,000	100.0	22,000	100.0	30,000	100.0
パッケージ事業	7,388	41.5	7,480	39.4	8,580	39.0	11,870	39.6
メディアネットワーク事業	4,205	23.6	4,430	23.3	4,880	22.2	6,210	20.7
日用雑貨品事業	6,679	37.5	7,236	38.1	8,700	39.5	12,280	40.9
セグメント間の内部売上高	△465	△2.6	▲146	▲0.8	△160	△0.7	△360	△1.2
売上総利益	3,317	18.6	3,673	19.3	4,620	21.0	6,300	21.0
セグメント利益	532	3.0	700	3.7	1,220	5.5	2,000	6.7

報告セグメントの区分を再編している。前年同期比較については前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較している。

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります

# 2020年3月期の見通しに対するハイライト

1. ローコストオペレーションの確立 – 「働き方改革」「効率化」「無駄の排除」
2. 充填セットの本格稼働
3. リテール営業の推進
4. 販促営業の推進
5. 運賃は高止まりの様相
6. 原材料価格は幅はあるが均衡推移 – 原油価格(WTI) 55ドル前後
7. 為替レートは1ドル 105円～115円。

## 2020年3月期業績見通し(連結)

	1Q・2Q実績		3Q会計期間予想		4Q会計期間予想	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,456	100.0	5,085	100.0	4,757	100.0
売上原価	7,675	81.2	4,084	80.3	3,833	80.6
売上総利益	1,780	18.8	1,001	19.7	923	19.4
販売管理費	1,500	15.9	759	14.9	728	15.3
営業利益	280	3.0	242	4.8	196	4.1
経常利益	253	2.7	238	4.7	191	4.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	166	1.8	155	3.0	124	2.6

当初の通期業績予想と3Q・4Qの会計期間の当初予想である。通期の業績予想について現在精査中であり、精査の結果に応じて修正が必要な場合は速やかに開示したい。

※百万円未満切り捨て

## 2020年3月期 セグメント別見通し(連結)

	1Q・2Q実績		3Q会計期間予想		4Q会計期間予想	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,456	100.0	5,085	100.0	4,757	100.0
パッケージ事業	4,126	43.6	1,985	39.0	1,892	39.8
メディアネットワーク事業	2,077	22.0	1,173	23.1	1,164	24.5
日用雑貨品事業	3,836	40.6	1,964	38.6	1,738	36.5
セグメント間の内部売上高	△583	△6.2	△37	△0.7	△37	△0.8

当初の通期業績予想と3Q・4Qの会計期間の当初予想である。通期の業績予想について現在精査中であり、精査の結果に応じて修正が必要な場合は速やかに開示したい。

# 配当予想および株主優待制度

1 株当たり期末配当予想および株主優待制度については下記のとおりです。

## ◎配当

	年間配当金
	期末
今回予想	20円00銭（普通配当 20円00銭）

## ◎株主優待制度

	変更後
対象株主	毎年3月31日現在、9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単元（100株）以上を保有する株主様
株主優待	Q U Oカード（クオカード） 1,000円分
贈呈時期	毎年2回（6月下旬、12月上旬）

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先： I R広報室

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページU R L : <http://www.shoei-corp.co.jp/>